

# 平成27年度 学校評価 【保護者】アンケートより

学校評価検討委員会

## 1 評価・考察のポイント

＜各項目についての肯定的評価、否定的評価＞

- a. よくあてはまる                      b. ややあてはまる                      . . . を肯定的評価  
c. あまりあてはまらない              d. まったくあてはまらない              . . . を否定的評価  
e. いずれも選択しない

- 【1】前年比較                      10ポイント以上の低下 . . . . . ▼  
【2】前回比較                      10ポイント以上の向上 . . . . . △  
【3】低評価項目                      60%以下の否定的評価 . . . ●  
【4】高評価項目                      80%以上の肯定的評価 . . . ○

## 2 評価についての特徴的な点

### 【1】前年比較10ポイント以上の低下 . . . . . ▼

該当する項目はなく、20項目のうちわずかに低下したものが2項目  
(2項目とも1ポイント以下の低下)

- (1)「24 学校からの情報で、学校の様子が十分伝わってくる」  
<H27>68.5←<H26>69.5←<H25>65.2←<H24>63.2  
(2)「33 子どもと学校に関する話をしている」  
<H27>82.7←<H26>83.2←<H25>82.8←<H24>79.8

#### 課題・検討事項

「学校からの情報で学校からの様子が十分伝わってくる」については、昨年度までの3年間で6.3ポイントも伸びた項目である。改めて学校からの情報が保護者にきちんと伝わる手段について考える必要がある。「子どもと学校に関する話をしている」については昨年比-0.5ポイントで、昨年度とほぼ同じ傾向であり、家庭内での親子のコミュニケーションは概ね良好と捉えることができる。

### 【2】前回比較10ポイント以上の向上 . . . . . △

昨年度は該当する項目がなかったが、今年度は10ポイント以上の向上が5項目

- (1)「2 学習内容が子どもの希望に適したものになっている」  
<H27>89.7←<H26>79.6←<H25>78.7←<H24>79.6  
(2)「8 先生は悩みや相談に親身になって応じてくれる」  
<H27>82.9←<H26>66.4←<H25>66.0←<H24>60.4  
(3)「9 健康・安全に関する教育は行き届いている」  
<H27>91.0←<H26>75.5←<H25>74.4←<H24>71.4  
(4)「11 本校では快適な学校を築くための施設の整備に力を入れている」  
<H27>91.8←<H26>77.3←<H25>78.5←<H24>76.7  
(5)「23 PTA 活動のあり方は適切である」  
<H27>88.0←<H26>69.6←<H25>69.2←<H24>65.3

#### 評価向上・継続事項

「学習内容が子どもの希望に適したもの」は昨年度比+13.1ポイント、「先生は悩みや相談に親

身に感じる」は+16.5ポイント、「健康・安全に関する教育」は+15.5ポイント、「施設の整備」は+14.5ポイント、「PTAのあり方は適切」は+18.4ポイントとそれぞれ大幅な伸びが見られ、これら5項目すべてが高評価項目となった。それぞれ担当にあたっている教職員をはじめ、学校全体として地道に取り組んできたことについて、高い評価をいただくことができた。

### 【3】低評価項目 60%以下の否定的評価・・・●

#### (1) ● No.21 PTA活動など、学校の諸活動に協力している

<H27>57.7←<H26>49.2←<H25>49.6←<H24>50.5

課題・検討事項

昨年度までは、約半数の保護者のご自身のPTA活動など諸活動への協力についてネガティブな回答をしていたが、今年度は、昨年比+8.5ポイントという大きな伸びが見られ半数以上の保護者がポジティブな回答をしている。今後もPTA活動に参加しやすいよう環境整備をし、諸活動にご協力いただけるよう雰囲気づくりをすることが肝要である。

### 【4】高評価項目 80%以上の肯定的評価・・・○

#### (1) ○ No.2 学習内容が子どもの希望に適したものになっている

<H27>89.7←<H26>79.6←<H25>78.7←<H24>79.6

#### (2) ○ No.3 生活規律についての指導方針は理解できる

<H27>95.6←<H26>92.0←<H25>90.5←<H24>88.1

#### (3) ○ No.4 本校では進路に関する情報の提供に努めている

<H27>82.8←<H26>78.5←<H25>78.8←<H24>78.4

#### (4) ○ No.5 本校では生徒の進路目標達成のために努力している

<H27>86.0←<H26>80.6←<H25>79.3←<H24>79.1

#### (5) ○ No.6 本校の部活動や生徒会活動は活発である

<H27>90.6←<H26>85.3←<H25>86.3←<H24>85.8

#### (6) ○ No.7 学校行事(修学旅行・クラスマッチ・体育祭・麗明祭)は充実している

<H27>92.3←<H26>91.9←<H25>91.0←<H24>88.5

#### (7) ○ No.8 先生は悩みや相談に親身になって応じてくれる

<H27>82.9←<H26>66.4←<H25>66.0←<H24>60.4

#### (8) ○ No.9 健康・安全に関する教育は行き届いている

<H27>91.0←<H26>75.5←<H25>74.4←<H24>71.4

#### (9) ○ No.10 本校では清掃が行き届いており校内がきれいである

<H27>91.3←<H26>81.8←<H25>77.2←<H24>81.5

#### (10) ○ No.11 本校では快適な学校の環境を築くため施設の整備に力を入れている

<H27>91.8←<H26>77.3←<H25>78.5←<H24>76.7

#### (11) ○ No.12 教職員の対応は親切で誠意がある

<H27>89.9←<H26>84.9←<H25>79.9←<H24>79.3

#### (12) ○ No.13 教職員はいじめ防止のために生徒一人ひとりに丁寧な指導を行っている

<H27>83.7

#### (13) ○ No.23 PTA活動のあり方は適切である

<H27>88.0←<H26>69.6←<H25>69.2←<H24>65.3

- (14) ○ No.31 本校に通うことは子供の将来にとって意義がある  
~~<H27>95.7←<H26>89.2←<H25>89.9←<H24>89.4~~
- (15) ○ No.32 子どもの学科、コース、科目選択に満足している  
~~<H27>88.9←<H26>82.9←<H25>84.9←<H24>84.3~~
- (16) ○ No.33 子どもと学校に関する話をしている  
~~<H27>82.7←<H26>83.2←<H25>82.8←<H24>79.8~~

#### 評価向上・継続事項

今年度は16項目が高評価項目となり、昨年度に比べ7項目増えた。「学習内容が子どもの希望に適したもの」「進路情報の提供」「先生は悩みや相談に親身に応じる」「健康・安全に関する教育」「施設の整備」「いじめ防止の指導」(新規)「PTA活動のあり方は適切」が新たに高評価項目となった。このうち5項目は、前述のとおり、10ポイント以上の伸びが見られた項目である。「いじめ防止の指導」については新規の項目であるが、先生方の丁寧な指導について一定のご理解をいただいていることがわかる。「進路情報の提供」については、昨年度まで3年間78%台で横ばいであったが、4.3ポイントの伸びがあり、高評価科目となった。「生活規律の指導方針の理解」「本校に通うことは将来にとって意義がある」の2項目は95%を越える極めて高い評価であり、本校の指導に大きな信頼を置いていただいていると捉えることができる。今後とも保護者の方々の信頼に応えるべく、教職員が一丸となって教育活動を展開していくことが求められる。

## 【4】直接記述意見

### (1) 進路指導に関する記述

- ・説明・情報が少ない。個人面接をもっと。コース選択時に三者面談をしていただきたい。
- ・進学を希望しているお子さんも多い(普通科)と思われるので、模擬試験を定期的に入れてほしい。(回数をもう少し増やしてもらいたい。)
- ・入学後のPTA総会後の学年集会で、進路担当の先生からのお話がありました。その内容が、大学に入った人とそうでない人との給料の差の話をされました。明新館高校では、大学に進む生徒に特に力を入れているのでしょうか。入学して間もない時期から、もう差別を受けているような気持ちになり残念でした。
- ・進路ガイダンスに出席させていただきました。部活動ごとの進路先を教えていただきたい。大学、短大、専門学校、就職した方に分けて、生徒達もその希望により、聞きたいところに親もいて話を聞けたらよかったです。
- ・医療系を目指す生徒は、看護系、リハビリ系、心理系他、日々考えていると思います。1年生の時にかざす目標と揺れ動く気持ちがあると思います。2・3年生で希望職種が変わることは、普通ではないでしょうか。現在、進路変更はありませんが、希望する進路を変更すると大変な状況を知り、今後が不安です。リハビリ系から看護系の学校への進路変更は普通のことだと思います。
- ・3年の保護者です。6・7・8月から進路のことで忙しくなりましたが、就職の方が早いのはわかります。その一方で進学のアオも始まるのに進路の方で生徒が何回か聞きに行っているのに、忙しそうで聞けなかった。また改めてで時間がかかった。親としてはどうなのか心配だった。進学担当と就職担当の先生の人数は大丈夫なのかと思った。アオ・推薦・指定校などで先に合格できるかもしれないのに、四年制大学を受ける生徒は「センター試験の料金」を前に払うというのはおかしいのでは。合格したら料金は無駄になるのでは。

## (2) 学習に関する記述

- ・普通科でも資格や検定の取得情報を増やしてほしい。
- ・公開授業参観のような子どもの日々の生活がわかるような予定等を作っただけでいい。
- ・高校生活は、大人になるための礎を築く場所だと考えています。大学受験のための勉強も大事だと思いますが、“人としての道徳”、“人としての生き方”も学んでほしいと思っています。そして、家族との会話を増やすように、できれば休み前の宿題を復習のみにしてほしいです。子どもいわく、“予習・復習で大変”ということですので、対応のほどお願いいたします。勉強と休むとのメリハリのある指導を。

## (3) 部活動についての記述

- ・部活動の時間が長く、日々の家庭学習時間がほとんどない。終了後はまっすぐに帰宅を指導してほしい。
- ・「甲子園出場をめざし、日々練習に取り組んでいます」この言葉をホームページで目にし、入学を後押ししました。やるのは子どもたちですが、いろいろな思いで送り出している保護者がいます。少しでも目標に近づけるように頑張してほしい。女子ソフト、女子バレー、女子バスケットは活発に見えます。
- ・顧問の先生が顔を出さないのは普通なのでしょうか。部活動中ずっといられないのであれば、メリハリをつけるために、最初と最後くらいは生徒と一緒にいてはいかがでしょうか。
- ・試合に出場できる選手だけが練習試合に参加すればいい、というのはリーグ昇格を目標に掲げているのに、生徒の向上心が芽生えないのではないのでしょうか。
- ・校外活動（サッカー）に対するご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・部活動に顧問の先生が来ないことが多いのに生徒に注文が多く、部活動に対しての意欲が感じられません。先生のご都合で廃部や他の部との合併にならないよう願うところです。生徒にとって、切実な問題ですのでよろしくお願いいたします。
- ・サッカー部にも、ソフト部と同様にバスがほしいです。
- ・女子の部活動だけでなく、男子の部活動にも力を入れてほしい。

## (4) 生徒指導についての記述

- ・服装や交通ルールについて、全体に指導されているのかどうか気になる点が見られる。
- ・明新館の生徒が他校生にからまれた、しつこく声をかけられた等々、親としてはとても心配です。学校同士で連携をとり、見回りを強化する等、生徒の安全に努めてはいただけないのでしょうか。
- ・生徒達が先生に悩みや不安を相談できる雰囲気・環境をつくっていただきたい。〇〇はしないようにと言うだけでは、根本的な問題解決にならないと思いました。
- ・いじめとは別に子供たちのトラブルに対して教職員の対応に不満がある。高校生なので自立のためなのはわかるが、親の承認もなく部活動を辞めてくるのはどんなものだろうか。3年続けるように話していたが、トラブルで転部してきた。親としては悲しかった。うちの子供が原因なので仕方ないと思っていますが、こんな部は絶対に勝てない。
- ・生徒から挨拶。これはいいことだと思っています。これからも続けてください。
- ・部活動の相談をしたが、電話対応のみで本人にも何も聞かず、何の進展もないままでクラス替えして、そのまま退部することになり残念だった。何も相談しない方がよいと思った。
- ・冬用のセーターの着用ですが、セーター1枚だけの着用はなぜできないのか。プレザーと2枚

では暑くて、着用しないと寒い。学校指定の物なのにおかしいと思います。寒さ対策になっていないと思います。セーター1枚だけの着用ができるよう、よろしくお願いいたします。

- ・麗明祭をもっと充実した売店にすればもっと集客力があるのではないかと。
- ・生徒に対して、先生方の統一した対応をお願いしたいと思います。子供がどっちなのと思うような指導ではなく、先生方が一つになり、統一した対応、関わりをお願いしたい。
- ・学校の成績も良く、部活なども一生懸命やっていて欠席もないくらい、学校の生活もきちんできていますのであれば、アルバイトの許可をもらいたいと思いました。不景気なので親の収入も少なく、大学や専門学校にも入れないという話も聞きます。
- ・通学時の自転車のマナーなど、少し気になる時がありました。

#### (5) その他についての記述

- ・学校からの情報提供とは、どのような形で保護者へ届くのでしょうか。入学してから2枚くらいプリントは見ましたが…。学期の始まり、終わり、大会終了後など、様子をお知らせいただけるとありがたいです。
- ・もう少し、学校からの情報提供がほしい。
- ・三者面談等あればよい。
- ・評価アンケートは、教頭先生に直接届くようなシステムにさせていただいた方がよいと思います。
- ・PTAの活動がよくわかりません。協力はしたいと思っていますが、具体的にどんな活動があるのかわかりません。
- ・PTA役員の数減らさない方が、PTA活動に参加してもらえと思うのですが。
- ・PTA役員会の時間を考えてほしい。平日午後3時ころからの参加はできない。午後6時ころからの会議もきつい。
- ・学校は二番目にして、一番は生徒のことを優先に考えてほしい。
- ・学校で問題があった時、学校側の対応が十分ではないと感じます。話をする場を作ってほしい。
- ・安全に登下校できますようにご協力をお願いいたします。
- ・通勤時、明新館生の車道へのはみ出し歩行に困ることがたびたびあります。特に冬は積雪のため、歩道を歩かない生徒が多くなります。生徒のボランティア活動のような形で駅までの通学コースの除雪を行うなど考えてもらえないでしょうか。
- ・修学旅行は学ぶことも大事ですが、高校生活最後のイベントであると思います。子供たちの思い出となるようにもっと子供たちの意見も取り入れてもよかったのではと思います。4日間の日程で、2日間を移動だけで使うのは、積み立てをしている保護者にとっても、残念な使い方と感じます。
- ・学校生活の中で一番の思い出となる修学旅行の今日の計画が、事前に役員さん等と意見交換があったのかもしれませんが、昨年日程に組み込まれていたUSJで過ごしたりという時間がなく与えてほしかったと思います。広島訪問は意義のあることだとは思いますが、初日と最終日がほぼ移動のみと言うことが気になります。
- ・毎日娘が暗い顔で帰宅しています。夜「明日学校行くのやだなあ」とも聞きます。〇〇の先生から毎日のようにいじめのような言葉攻めにあい、娘の話を聞いているとかわいそうで仕方ありません。「担任の先生には言わないで」と止められています。正直困っています。
- ・子供が入学する以前から試合などで体育館を利用させていただいていましたが、階段やその他のところにゴミやホコリがすごくありいつも「掃除しているのかな」と疑問視していました。
- ・傷んでいない制服や体操服、また部活のユニフォーム等を集めて、新入生や在校生に譲るシス

テムがあれば有り難いです。家計の負担も減りモノを大切にしてもらえると幸いです。

- ・各教室にエアコンの設置を希望します。
- ・3年生の夏の学習会では、特に暑い日はエアコンのあるところで学習できたら良いと思います。
- ・真夏の外気温が35°Cを越える日が続くようになってきました。教室へのエアコン設置について、検討をお願いいたします。
- ・グラウンドの草、グラウンド整備をお願いしたいと思います。
- ・傘立てがなく、長傘を持って行きにくい。
- ・「凡庸徹底」あたり前のことをあたり前にしっかりできる（継続できる）社会人、大人になるための躰という点で日々お力添えをいただき親として大変有り難く思っています。これからも続けてくださるようお願いいたします。
- ・子供の学校生活に関しては満足しております。ただ、これからの明新館はもっとオープンキャンパス、地域との交流、社会とのかかわり等を充実して、明新館を知っていただくことが大事と考えております。これからの明新館に期待したいと思います。
- ・家から少し遠い高校を選んだので少し心配しておりましたが、クラスメイトの話を楽しそうに話す様子に安心しています。また進路説明の他、学校を訪れた際に教職員の皆さまの対応が温かく、よい学校に入学できてよかったと心から思っています。

### 3 考 察

今年度、全20項目（「いじめ防止の指導」が新規項目：昨年度19項目）のうち、向上した項目が5項目あり、いずれも高評価項目に入った。高評価項目は16項目（昨年度比+7項目）となり、本校の教育活動全般について、保護者の方々が概ね合格点をくださったと受け止めることができる。新規項目の「いじめ防止の指導」（83.7%）は高評価項目に入ったが、すべての保護者の方々にご理解いただけるよう、更にきめ細かな指導を展開することが求められる。「生活規律の指導方針の理解」（95.6%）「本校に通うことは将来にとって意義がある」（95.7%）の2項目は極めて高い評価であり、本校の指導に大きな信頼を置いていただいていることが明白となった。

概ね高い評価をいただいている中で、直接記述意見を個別に見ると、多くのご指摘があり、改善しなくてはならない点も明らかになっている。とりわけ、生徒が悩み事を抱えていたり、困っていることがある場合には、早め早めに保護者の方々と直接面談して解決策を見出していくようにしていかなければならない。

直接記述意見の中で、「進路説明の他、学校を訪れた際に教職員の対応が温かく、よい学校に入学できてよかった。」という声もいただいております。教職員一同にとって、心強いお言葉をいただき、大変有り難い限りである。生徒が安心して安全に過ごせる学校づくりを推進するために、今後とも保護者の方々の声を大切にしながら、教職員が一丸となって教育活動を展開していかなければならない。